

令和2年3月13日

プレスリリース
報道機関 各位

独立行政法人労働者健康安全機構
中部労災病院 院長 加藤 文彦

新型コロナウイルス感染者の発生について

平素は当院の運営に格別なご配慮をいただき、厚く御礼申し上げます。
さて、当院の入院患者1名が新型コロナウイルスに感染していることが判明いたしました。

つきましては、本件について、別添のとおり資料を作成しましたので、報道方
よりしくお願いいたします。

問い合わせ先

中部労災病院 総務課長 藍原 敏晴

または

中部労災病院 事務局次長 佐藤 久仁雄

電話番号 052-652-5511 (代表)

新型コロナウイルス感染者の発生について

1 経過

令和2年2月12日（水）から当院へ入院している患者1名が、3月12日（木）に新型コロナウイルスに感染していることが判明しました。

罹患した患者につきましては、現在、個室対応とし、感染管理を行っています。

2 感染経路について

現時点では特定できておりません。

3 今後の対応について

名古屋市と連携を図り、早急に以下の対応をとることとしております。

- ① 濃厚接触者に該当する方を把握し、対象者の健康管理の徹底を図る。
- ② 同室の患者については、PCR検査を実施する。
- ③ 当院職員の濃厚接触者については、自宅待機による経過観察を行うとともに、PCR検査を実施する。

4 終わりに

今後も、他の患者及び医療従事者の経過観察を行っていくとともに、感染拡大防止に向け、適切な対応に努めてまいります。

皆様にはご心配をおかけすることとなり、大変申し訳ございませんが、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

なお、当院の今後の対応につきましては、ホームページ及び院内掲示で随時お知らせいたします。

令和2年3月13日

病 院 長